



市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
○	○				○		○			

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		分析・評価			
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	関係法令等に基づき、史跡地等の管理、維持や補修などを行っていく。 また、昨今は世界文化遺産登録を目指す古市古墳群やその他の市内歴史遺産を巡回する来訪者が増加傾向にあり、文化財を取り巻く環境の保全が従来以上に求められる。
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	史跡地等の維持管理については、その大半はシルバー人材センターに委託を行って、定期的に除草や清掃を行っている。その一方で、史跡地において維持管理を行う必要がある範囲の増加、あるいは史跡地の新規買い上げ分の増加、また従前に比して繁茂状況が激しい状態となり、維持管理対象の面積や内容は増大している傾向にある。
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地元団体やボランティアの方々なども、史跡地等の清掃作業や環境美化に参加・協力を頂いている。
有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市の大きな特性である歴史的環境を維持する上で必要なので、成果指標の数値の維持に努めたい。
達成度	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	史跡の環境保全は年々厳しい状況ではあるが、行政のみならず市民等の支援も受けて、今後とも適正な管理を行っていく。

担当部局評価	総合評価			
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止
	（概ね現行どおり継続して実施）      （実施方法の改善を検討する）      （事業規模の縮小を検討する）      （廃止・休止を検討する）			
今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）				
現在、本市は古市古墳群の世界文化遺産登録を目指しているが、同古墳群を含めた歴史的環境の保全を図ることは、本市の魅力を外内にアピールする上で、欠かせない事業と考えている。今後も適正な史跡地及び歴史遺産等の環境保全に取り組んでいきたい。				

行革本部評価	総合評価		評価理由・意見	
	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止